

令和2年度使用教科書選定理由書

【1 選定に係る基本方針】

本校は目指す学校像として「グローバルに展開する経済社会において、多様な分野で幅広く活躍する商業人材の育成」を掲げている。

この目指す学校像を実現するため、「授業を大切にし、学力の向上と心身の健康に努め、安全に関する知識を育み、逞しく生き抜く力を養う。」「地域の中核を担う商業高校として、教育活動の充実を図り、魅力ある商業教育を推進する。」「キャリア教育を推進し、社会人として必要な知識・技能や教養とマナーを身に付け、規範意識を持ち、生涯に渡り主体的に行動できる人材を育成する。」の3つの重点目標を掲げている。

このことを踏まえて、以下の点に留意しながら、目指す学校像や重点目標の実現に寄与する教科書を選定する。

- 令和2年度埼玉県立高等学校教科書選定基準等に従って、教科書の十分な調査・研究を行い、教科書の主たる教材としての内容を具備し、教育上有効適切な教科書を選定する。
- 「授業を大切にし、学力の向上」を図るため、わかりやすい表現、図や挿絵などで説明されているという工夫がされているかなど生徒の興味・関心を高めるとともに、生きて働く知識・技能の習得を支える教科書を選定する。
- 「逞しく生き抜く力を養う」ため、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成ができる教科書を選定する。
- 「地域の中核を担う商業高校として」の使命を果たすため、地域や保護者の期待、生徒の進路希望や興味・関心等に即した教科書を選定する。
- 「魅力ある商業教育を推進する」ため、商業科・情報処理科それぞれの学科の特色を生かす教科書を選定する。
- 「生涯に渡り主体的に行動できる人材を育成する」ため、学びを人生や社会にどのようによりよく生かすかという、学びに向かう力・人間性等を涵養できる教科書を選定する。
- その他、選定の公正が保たれるように、教科会議及び教科書選定委員会等において選定に関する調査や研究を十分に行う。また、選定理由書及び選定概要報告書は県民への説明責任の履行という視点で記述し、起案決裁を行う。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。